

Q 鋼材を作図したい

A [鋼材]コマンドで作図します

[機器器具]タブ-[鋼材]で作図します。作図方法を「水平に作図」「鉛直に作図」「連続で作図」から選択します。

ホーム 図形 配管 ダクト 電気 機器器具 スリーブ・インサート 建築 ツール 加工 表示 アドイン

ファン ポンプ パッケージ その他 洗面 トイレ その他 スプリンクラー 消火栓 その他 ガスメーター タンク類 電気設備 照明器具 機械基礎 支持金物 鋼材 支持鋼材 標準・耐震支持

チェックを入れると、ウェブの隠線部分を破線で表示します。

鋼材のサイズを選択します。
[設定]をクリックし、鋼材のサイズを追加することができます。

鋼材の種類を選択します。

鋼材の配置

グループ 鋼材・支持金物
レイヤー 鋼材
— 0.01mm — 実線

サイズ 100×50×5×7 [9.8kg/m] (JIS)
ウェブを破線で表示する

設定

水平に作図 刃の向き H
高さ 0 mm 1FL
輸送

作図方法

作図方法を選択します。

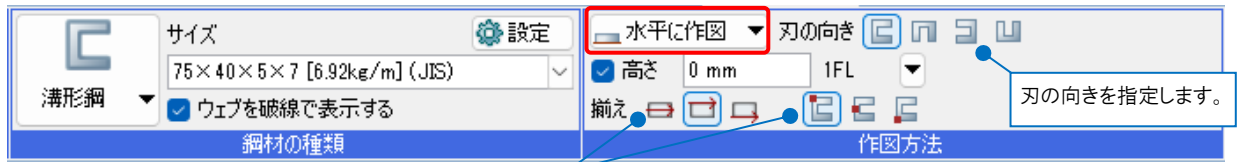
H形鋼 山形鋼 溝形鋼
リップ溝形鋼 T形鋼 I形鋼
角パイプ 角鋼 丸鋼
平鋼 ダクター

▼作図方法

水平に作図

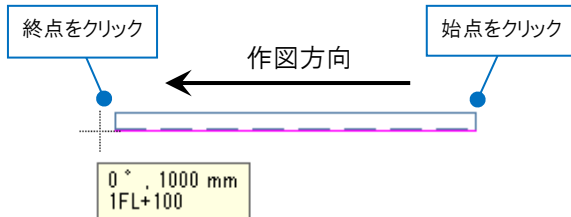
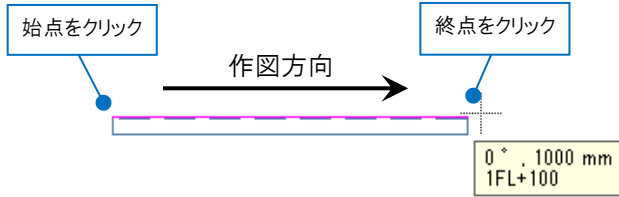
始点と終点を指定し、横向きに作図します。

[刃の向き]と[揃え]は、作図方向に対する向きを表します。

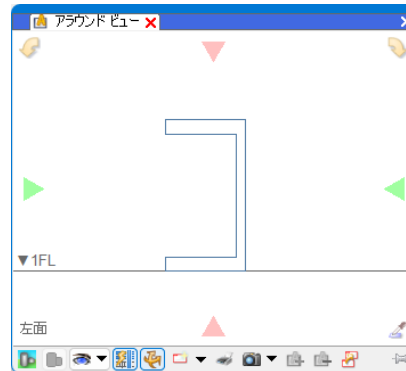
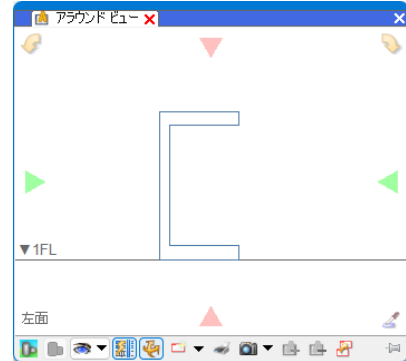


左右方向、奥行き方向の揃えを指定します。

刃の向きを指定します。

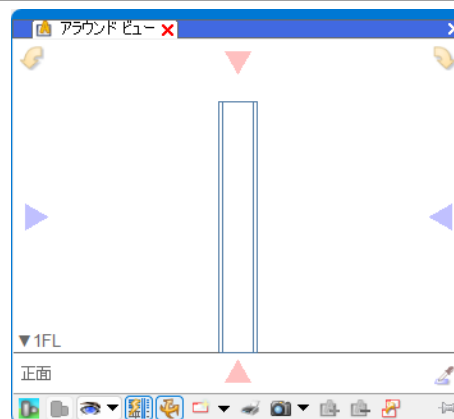
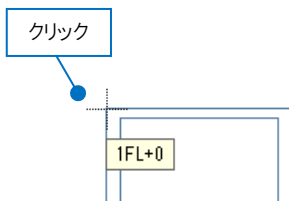
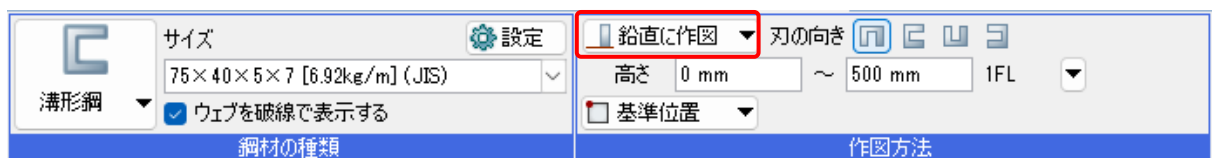


作図した鋼材の左面



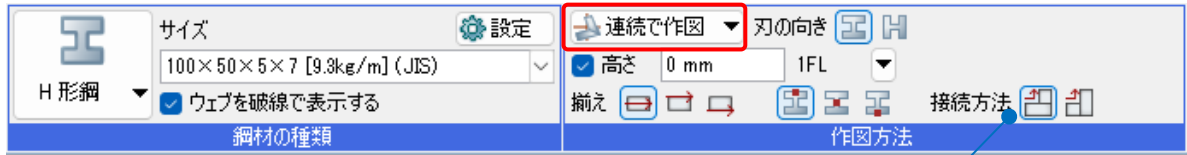
鉛直に作図

Z 軸方向に作図します。[高さ]で指定した値が、鋼材の天端高さと下端高さになります。

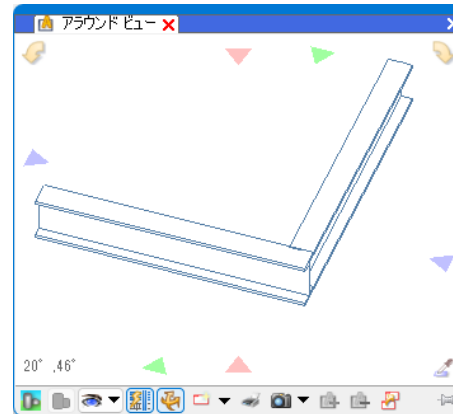
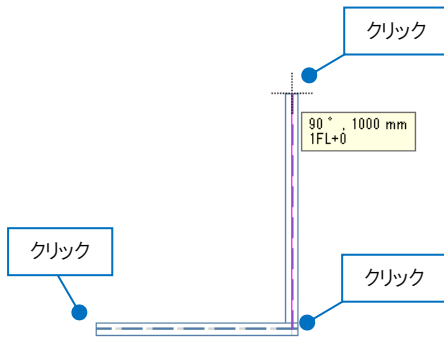


連続で作図

鋼材を接続して、連続で作図します。曲がりの形状は、鋼材により異なります。



接続方法を指定します。
「H形鋼」は2種類から選択できます。



●補足説明

作図した鋼材の端部をカットしたい場合は、FAQ「[鋼材の端部を斜めにカットしたい](#)」を参照ください。

●補足説明

作図した鋼材の種類やサイズを変更したい場合は、コンテキストメニューの[鋼材の編集]からリボンで変更します。プロパティの[サイズとルート]-[サイズ]ではサイズが変更できません。

